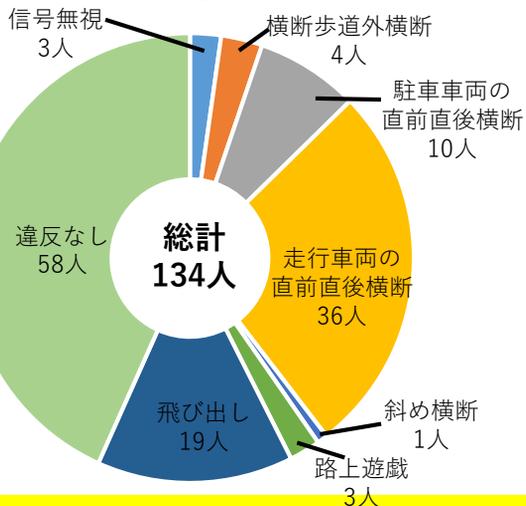




こどもの交通事故防止 横から来るぞ! 気をつけろ!

小学生の歩行中の事故原因～過去5年間～

(令和元年～令和5年)



飛び出しや走行車両の直前直後の横断事故が目立ちます。

こどもは、一つのことには注意が向くと、周りのものが目に入らなかったり、身体が小さいため、車から見落とされやすいです。こどもに対する交通安全教育はとても大切です。

こどもを交通事故から守るために安全運転を心がけましょう。



保護者の皆さんへ

- こどもの事故は、走行中の車や駐車車両の直前直後横断、飛び出しなどが目立つため、横断歩道の利用や安全確認について教えてあげましょう。
- 家庭での交通安全教育が非常に重要です。

学校関係者の皆さんへ

- 授業などの機会を通じて交通ルールについて具体的に教えてあげましょう。
- 小学生の事故は下校中の発生が多いため、下校前に声をかけてあげましょう。

運転者の皆さんへ

- 通学路や登下校時間帯の運転は特に注意しましょう。
- こどもの行動は予測が困難であるため、道路にこどもがいるときは速度を控えるなど、交通事故防止に努めましょう。



道路の約束



4つの約束を習慣づけよう
止まる・見る・待つ・確かめる

止まる



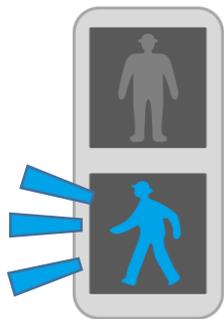
道路をわたるときは、一度止まりましょう。

見る



左右の安全確認と手を上げてわたりましょう。

待つ



信号がチカチカしたら、次の青まで待ちましょう。

確かめる



飛び出しは危険！必ず、安全確認をしましょう。

どうろのやくそく



ライ レン

こうつうルールをまもろう！

おとうさん・おかあさんといっしょにおぼえよう！

しんごうきをまもろう！

しんごうは **あおのとき** に
わたろう！
チカチカしたらわたらずに
つぎのあおまでまとう



どうろにとびださない！

まがりかどやおうち
からとびだすと
くるまとぶつかる
かもしれないよ



ヘルメットをかぶろう！

じてんしゃにのるときは
ヘルメットをかぶって
こうつうルールを
まもろう



「どうろをわたるよ」と わかるようにてをあげよう

おうだんほどうはいちど
とまって **みぎひだりみぎ** を
みてからわたろう

